

## 令和6年度笑顔と学びの体験活動プロジェクト

令和7年1月22日（水）に、ダンスを通じて日本だけでなく、世界でも様々な活動を展開されている方をお迎えして、3年生の特別授業を行いました。保健体育の授業では1年生の時からダンスに取り組んでおり、全員生き生きと笑顔でダンスを楽しむ姿が見られました。

講師の **EXILE ÜSA（エグザイル ウサ）さん** は2001年EXILEパフォーマーとしてデビュー。2006年から「ダンスは世界共通言語」をテーマに個人プロジェクト「DANCEARTH」の活動を開始し、世界20カ国以上を訪れました。2013年からNHK Eテレで放送された「Eダンスアカデミー」で主任講師を務めるなど、子どもたちにダンスの楽しさを伝える活動も幅広くされています。

初めに、ÜSAさんがEXILEの曲で入場されると、生徒は歓声をあげて大喜び、一気に期待感が高まりました。「Choo Choo TRAIN」をみんなで練習して踊るといってお話に大興奮、

目はÜSAさんのお手本ダンスに釘付けでした。一つ一つの動きを分けて丁寧に教えてくださり、生徒は汗をかき、笑いあいながら一生懸命取り組んでいました。最後までできるようになると、全員で「Choo Choo TRAIN」！教員も含めて体育館全体が一つになりました。

ダンスの後は時間を取ってくださり、生徒の質問に答えてくださいました。

- ・恥ずかしさはない？ もともとは恥ずかしがりやで打ち破りたいと思っていたが、中学生の時に踊ってみたらみんなが喜んでくれたことがきっかけで、恥ずかしさが消えていった。
- ・振付の覚え方は？ 動きを言葉に置き換えて覚えやすくしたり、動画に撮って見たりする。
- ・緊張はしない？ 緊張を味方にする。失敗から学ぶことは多い。失敗することを恐れない。
- ・ダンスのキレは？ 止まるところと動くところのメリハリをつけると、キレが生まれる。
- ・上手になるコツは？ 音楽をよく聞いて、楽しんで踊ること。

最後に、保健体育のダンスの総仕上げに向けてのアドバイスをお願いしました。「カッコいいと思う人のダンスを真似するといいです。自分の体に合った動きが誰でもあるので、それを見つけて高めていってください。Eifukuザイルの皆さん、頑張ってください。」という素敵なメッセージをいただきました。「Eifukuザイル」という言葉に、生徒はとても嬉しそうでした。

終了後の生徒の感想には、「幼い頃からテレビで拝見していたので、目の前にいらっしやるのは夢のような体験でした。」「ファンとして夢がかないました。」「ダンスは難しいと感じていましたが、とても楽しく踊ることができました」「ダンスでキックをするのは知らなかったので勉強になりました。」「踊ることはこんなに楽しいと実感しました。」「応援の言葉が心に刺さりました。」などが聞かれました。

卒業に向けて、学校生活総まとめへの意欲が高まる、笑顔と学びの体験活動になりました。

